

GRANDCUBE

Osaka International Convention Center

PRESS

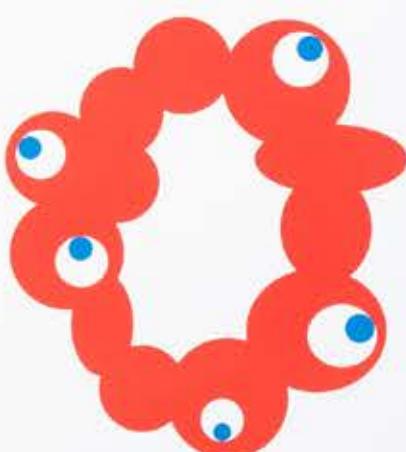
Vol.34 2022 Spring

開催まで、
いよいよ3年！

大阪府・大阪市万博推進局
みそのとものり
局長 彌園 友則

公益社団法人
2025年日本国際博覧会協会
いちのきまなつ
副事務総長 機 真夏

DESIGNING FUTURE SOCIETY FOR OUR LIVES



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

(会期) 2025年4月13日(日)～10月13日(月) (会場) 大阪 神戸



この広告は、健康の営みを重視する方々に向けたものです。開催・運営に際しては、皆様の安全と健康を第一に考えています。



Special Feature



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO 2025

開催まで、いよいよ3年!
「いのち輝く未来社会のデザイン」
関西・日本経済活性化、
MICE復興・発展への最大の起爆剤!



いよいよ3年!

大阪・関西万博が導く

「いのち輝く」未来とは

公益社団法人
2025年日本国際博覧会協会
櫟 真夏 副事務総長

大

阪、関西、そして日本のMICE業界を活性化すると期待される「2025年日本国際博覧会(以下、大阪・関西万博)」。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催準備を進める中、奇しくも新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、「いのち」を取り巻く環境は激変しました。地球上の多くの人々が「いのち」の問題に直面する中、改めて、大阪・関西万博を開催する意義とともに、関西に与える経済波及効果や世界にもたらす影響について、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会の櫟真夏理事・副事務総長にお話を伺いました。



ベストプラクティスエリアのイメージ

提供:2025年日本国際博覧会協会

国や国際機関への 参加招請活動を多角的に展開

一大阪・関西万博開催まであと3年となりました。櫟副事務総長は、国際招請活動の責任者としての重責を担ってこられましたが、公式に参加を表明している国や国際機関の状況はいかがでしょうか?また、これまでの各国への参加招請活動の評価と、今後どのような具体的なアクションを検討されているかをお聞かせください。

外務省の公表によると、大阪・関西万博に公式に参加表明している国は現在、78カ国です。加えて、東南アジア諸国連合(ASEAN)や欧州連合(EU)など、6つの国際機関が参加を表明されています。(取材2月25日。3月4日現在、86カ国6国際機関が参加表明)

2025年日本国際博覧会協会は政府の内閣官房に設置された国際博覧会推進本部、外務省、経済産業省と一体となって、2019年12月から各国の政府組織に対して参加を働きかけてきました。

まず、日本大使館を通じて、海外の国々に 出展をお願いしました。さらに、東京にある

Special Interview

いよいよ3年! 大阪・関西万博が導く「いのち輝く」未来とは



各国の大天使館で大使にお目にかかり、大阪・関西万博の計画、準備状況などをご説明してきました。その内容を本国に報告していただくことで、本万博への出展につながればと思っています。

2022年3月までアラブ首長国連邦(UAE)で開催されている「2020年ドバイ国際博覧会(以下、ドバイ万博)」でも積極的に招請活動を行いました。ドバイ万博開催の半月前から当協会職員3人が現地に常駐し、各国の出展責任者の方々と交流を図りました。また、ドバイ万博には日本も出展し、日本館1階には、夢洲の万博会場の模型などを展示する大阪・関西万博PRブースを設けました。さらに開催期間中は、各国の万博関係者や本国から来られた方々を来賓として日本館にご招待して、大阪・関西万博のプレゼンテーションをさせていただきました。本国に大阪・関西万博への出展を働きかけていただけるよう依頼しましたので、いいお返事がいただけるものと期待しています。

このように、各国、日本、ドバイ万博と多角的に参加招請活動を行ってきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、

ドバイ万博は1年後ろ倒しの開催となり、活動が計画通りに進まないこともあります。というのも、各国の万博担当の方々はドバイ万博の準備に注力され、その後に控える大阪・関西万博への参加は、ドバイ万博閉幕後に検討したいと考えになるからです。さらに、各国にとっての最優先課題は、万博ではなく新型コロナウイルス感染症対策ですから、参加の判断が先送りされるという懸念もあります。このような厳しい状況下での参加招請活動が続いているが、多くの国々が参加を表明してくれています。

150カ国以上の出展国、25の国際機関を大阪・関西万博に招請するのが目標ですので、まだまだ道半ばですが、参加を検討中の国々も大阪・関西万博を高く評価しており、参加を前向きに考えているとの回答を多数いただいております。

規模は過去最大 中東初のドバイ万博での収穫

一大阪・関西万博へ向けて、ドバイ万博はどの

ような点が参考になると思われますか?また2025年へ向けて、それらをどのように活用していくかをお教えてください。

ドバイ万博は、大阪・関西万博の直前の万博です。つまり、最新の万博の実行実例なので、多くを学び取りたいと思っています。

まず、参考にしたいのは感染症対策です。過去にドバイ万博ほど、感染症対策を念入りに行なった万博はありません。その経験、知識を、ドバイ万博から学ぶべきだと考えています。また、ドバイ万博は、出展国192カ国という過去最大規模で開催されました。これほど多くの出展国をどうサポートされたのか、そのノウハウも教わりたいと考えています。セキュリティ対策や持続可能な環境対策についても、ドバイ万博は最新事例になります。大阪・関西万博は、ドバイ万博のケースを前提に開催しなければなりませんから、あらゆることをドバイ万博から吸収したいと思います。

ちなみに、UAEは建国のタイミングで、初めて万博に出展しました^{*}。それが、1970年に大阪で開催された「日本万国博覧会」なんですよ。その後同国は、万博を自国で開催できるまでに成長・発展し、建国50周年をドバイ万博とともに祝いました。そして、その次の万博が大阪で開催されるという巡り合わせに、UAEは強い縁を感じていると聞いています。

一大阪・関西万博を成功に導くために、今後、海外での機運醸成にどのように取り組まれますか?

機会を逃さず、海外の皆様にアピールしていきたいと思っています。例えば、各國の日本大使館はじめ、海外に拠点を持つジェトロ(独立行政法人日本貿易振興機構)さん、JICA(独立行政法人国際協力機構)さんといった日本の機関と連携して、大阪・関西万博をPRしていくことは、機運醸成のためにも

※(当時、「アブダビ館」として出展)

日本や国際社会に 目指すべき方向を 示唆する万博に



大切だと考えています。

また、大阪・関西万博に関心を持っている海外メディアから当協会に情報を求められた際には、積極的に情報提供していきます。このように今後も引き続き、海外に対してのPR方法を検討していきたいと思います。

日本や国際社会に目指すべき方向を示唆する万博に

一バブル崩壊後の「失われた30年」を過ぎて、いまだ日本経済は階段の踊り場にあるといわれています。さらに「カーボンニュートラル」や「SDGs」など欧米のイニシアチブにより、日本社会は変化を迫られています。近づく大阪・関西万博がもたらす大阪と関西、日本全体の活性化、また未来への大きな飛翔の見込みと期待についてお聞かせください。

すでに指摘されているように、世界はさまざまな課題を抱えています。2025年の大阪・関西万博は、その解決への寄与という大きな役割を担っています。

大阪・関西万博に出展を表明している国々には、「いのち輝く未来社会のデザイン」という万博のテーマに沿って、広く「いのち」に関わる知識、ノウハウを展示していただこうと考えています。これは、世界に先立って超高齢社会を迎えている日本社会の課題を解決していくという側面もあります。しかし、世界の国々も「いのち」に関わるさまざまな課題を抱えており、どの国もそれらを解決し、「いのち」をより豊かに、より楽しいものにしたいという気持ちをお持ちです。その実現に向けて、知識や経験、ノウハウを、この大阪の地に集めていただきたいと思っています。一方、大阪には、製薬会社や医療機関、研究開発機関等を含む「いのち」に関わる基盤が非常に豊かに存在しているので、その分野の知識や技術をご提供

できると思います。

また、幅広い意味でも、大阪はいのちに関する知識や技術を蓄積してきました。例えば、大阪は天下の台所として知られ、「食道楽」や「食い倒れ」の街と言われるほど、人生を豊かにする食が発達しています。さらに、スポーツ用品メーカーが多く、スポーツという人生を豊かにする素材、経験があるのも大阪、関西の特徴です。個人的な意見ですが、上方落語や漫才など大阪で愛されている「お笑い」も、人生を豊かにする格好の素材だと考えています。

このように、大阪、関西にはいのちを豊かにする素材が集積しています。その魅力を、大阪・関西万博を通して世界にお伝えしたいと思っています。

さらに大阪・関西万博は、「People's Living Lab(未来社会の実験場)」をコンセプトに掲げています。大阪・関西万博会場を新たな技術やシステムを実証する場と位置付け、多様なプレイヤーによるイノベーションを誘発していきます。さらにそれを社会実装するための実験場所として利用していただくことで、新しい価値をつくっていきたいと考えています。

例えば、健康医療分野、地球環境問題、デジタル分野の最先端技術を、それぞれの立場の方々から持ち寄っていただきたいと思います。そして、SDGs達成にも貢献するさまざまなチャレンジを本万博会場内で行うことで、ただ未来社会を考えるだけでなく、「行動することでSDGs達成に結び付けていく」という機運が高まればと期待しています。

現在、当協会も、脱炭素、カーボンニュートラルといった持続可能性の側面から専門的見地でご意見・ご提案をいただけるよう、持続



会場パース3 提供: 2025年日本国際博覧会協会
可能性有識者委員会を設立し、大阪・関西万博自体を持続可能なイベントにつくり上げようと活発に議論しているところです。大阪・関西万博の開催期間は、わずか半年です。しかし、一過性のイベントにせず、得られた成果を社会実装に生かすことこそ大切だと考えています。そして、経済や文化面、課題解決といった面で世界に貢献すると同時に、そうした情報を大阪から発信することで、大阪だけでなく日本の経済活動がより一層活発になるよう努めることも、当協会の役割だと理解しています。そのためにも、大阪、関西だけでなく、日本全国の自治体、経済界と連携して参加招請活動を進めていきたいと思います。

一大阪府立国際会議場をはじめとする在阪のMICE関係者は、2025年の大阪・関西万博を大阪のMICEが大きく飛躍するチャンスととらえています。本万博をきっかけに世界中の方々に大阪の魅力を知っていただき、国際会議や展示会を大阪で開催するという流れになることを期待しています。そのためにも、万博の機運醸成とその成功に向けて、万博に関連するMICEの誘致・開催に尽力し、大阪の町を盛り上げたいと思います。本日はありがとうございました。

(インタビュー日:2022年2月15日)





大阪・関西万博の成功と 万博を活用した発展に向けて

会場パース1 提供: 2025年日本国際博覧会協会

Special Contribution(特別寄稿) 大阪府・大阪市 万博推進局の発足

大阪府・大阪市万博推進局長 瀬園 友則



この1月に大阪府と大阪市の万博担当部門が一つになった大阪府・大阪市万博推進局が発足し、局長に就任しました。これまで大阪府市が互いに連携を図りながら取り組んできましたが、局の設置に伴い、国・博覧会協会・経済界等との調整や、府民・市民等への機運醸成、大阪パビリオンの設置などの様々な取組みを、一体で進めていくことになります。

我々に課せられたミッションは万博の成功はもとより、万博のインパクトを最大限活用して大阪関西の成長発展に繋げるという非常に大きなものであると責任の重さを感じています。いくつもの高いハードルが待ち受けていると思いますが、何としても成功させるという強い思いを持って果敢にチャレンジしていきます。

大阪にとっての万博の意義

2014年に万博に向けた検討を大阪府市で開始して、日本政府で開催候補地として決定いただいたことを受け、オールジャパン体制で誘致活動を進め、2018年に開催地として決定しました。万博の開催まで3年余り。準備が加速する中、一過性のイベントとして終わらせることなく、万博を大阪で開催する意義や、万博後も見据えて取り組んでいきます。

万博には、「圧倒的な求心力・発信力」「世界との出会いによる人の交流促進」を進める力があります。1970年の大阪万博でも近未来

を来場者が疑似体験することで、日本・世界に大きなインパクトを与えました。

近年、万博は人類共通の課題解決に向か、世界の英知を集め、新たなアイデアを創造・発信する場となっています。大阪・関西には、ライフサイエンス関連の研究機関・企業が数多く集積しており、大阪・関西発の技術やサービスが万博のテーマ「いのち」に関わる様々な課題解決に貢献できると考えています。

新型コロナの感染拡大により世界は未曾有の危機に見舞われています。加えて気候変動や貧困など様々な課題が山積しています。大阪・関西万博はポストコロナにおける一大国家プロジェクトとして我が国の成長をけん引し、ホストシティである大阪・関西も万博を成功させるだけでなく、有形無形のレガシーを創出し、次の時代に引き継いでいくことが重要です。

大阪パビリオンの取組み

ホストシティとして大阪府・大阪市は経済界とともに、大阪パビリオンの出展に向けて準備を進めています。これまでの自治体パビリオンと異なり、産官学共同で出展する初めての取組みです。協賛企業と連携し、ワクワクするあっと驚く展示に努めています。

大阪パビリオンでは、万博のテーマでもある「いのち」と「健康」の観点から、未来に向けた新たな価値の創造、大阪の活力と魅力の世界への発信、そしてSDGs先進都市の実現に向けた取組みの実践・発信もめざしています。出展参加のテーマは、「REBORN」。人が、自身の価値観や生きがいを再発見し、新たな自分に生まれ変わるためにモーメント

としていきたいという趣旨とともに、一人ひとりに新たな意識が生まれることで、より良い社会づくり、いのち輝く未来社会につなげていく、という思いを込めています。

今年1月に発表した出展基本計画案(Ver2)では、展示全体に「ミライの都市生活」というストーリーを設定しました。来館者が未来都市に生きる生活者として、2050年頃に実現が想定される未来都市のモビリティをイメージしたライド(乗り物)や再生医療などを体験できる展示コンテンツ、イベントを検討していきます。ライドでスキャンされた健康状態に基づきパーソナライズされた食やヘルスケア体験へと進んでいただくコースや、エンターテイメント体験ができるコースなど、子どもから大人まで楽しめるパビリオンをめざしてまいります。

また、万博開催都市の魅力を先行して発信するため、ネット上の仮想空間「バーチャル大阪」を昨年12月に先行公開し、2月末本格オープンしました。順次、エリアとコンテンツも拡充していきます。



迎え、幅広い媒体の活用や、関西広域連合や市町村、府民・市民などと多様な皆様と連携し、戦略的に機運醸成を進めていきます。



大阪パビリオン展示イメージ

大阪・関西万博の認知度は昨年9月の調査では、大阪府域内では9割超、府外では6割程度。テーマの認知度では府域内でも約4割で、万博への興味や理解、関心、期待感等を高めていくことが必要です。万博のテーマを実現し、SDGsの達成に貢献する様々な主体が参加できる取組みである「TEAM EXPO 2025」の輪を広げていくとともに、2022年度は万博開催3年前、1000日前という節目を



バーチャル大阪 エントランスエリア イメージ

バーチャル大阪公式サイトはこちらから！
バーチャル大阪への入口があります。
ぜひご体験ください！

HP バーチャル大阪 検索



CEO Message

いつも大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)をご利用いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症も第六波を数え、街の人々の不安はまだ拭えない状況ですが、そのような状況下でも、経済活動には活力がよみがえりつつあるように感じます。

当社では、アフターコロナを見通して、主催者の方々や来場者のみなさまに、感染症などの心配がない安心・安全で、快適かつ利便性の高い環境をご用意し、国際会議、展示会をはじめとする多彩な催事を開催いただけるよう施設・設備の整備に努めています。

また、この施設・設備の整備にあたっては、多様な人々が世界中から集う施設であることや高度化する会議、展示会等のニーズを常に意識しております。

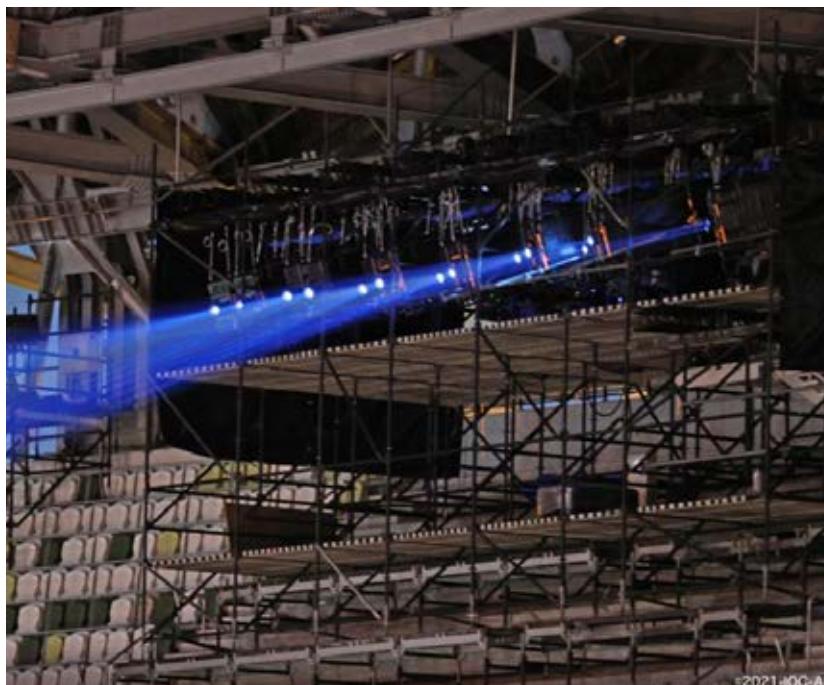
みなさま、グレードアップしたグランキューブ大阪をぜひご利用ください。



株式会社大阪国際会議場 代表取締役社長

福島 伸一 Shinichi Fukushima

世界最先端プロジェクター導入



※イメージ(東京オリンピック舞台裏での5万ルーメンのプロジェクター使用)

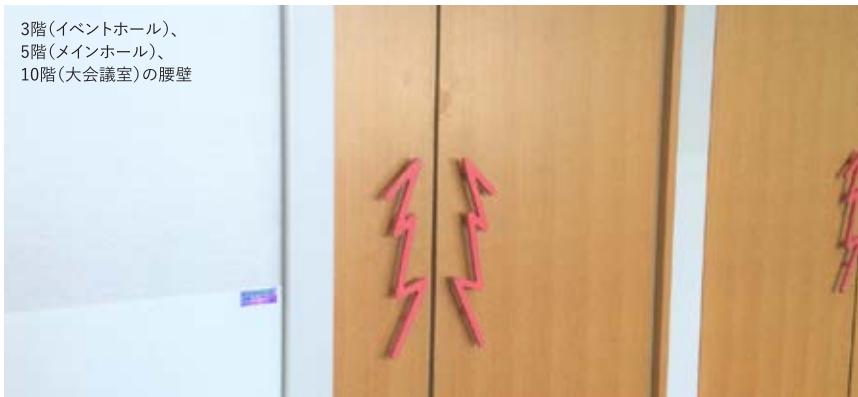


東京オリンピックでも活用された、
世界最先端のプロジェクターが
利用可能に!

メインホールにて5万ルーメンの明るさを誇る
世界最先端のビデオプロジェクターを導入。
照明を落とさないまま、高精度の画像をご覧いただけますので、細部画像の映写と手元資料の
参照が必要な学術会議等に最適です。

抗菌・抗ウイルス対応

3階(イベントホール)、
5階(メインホール)、
10階(大会議室)の腰壁



抗菌・抗ウイルス対応で、
安心・安全な施設利用を!

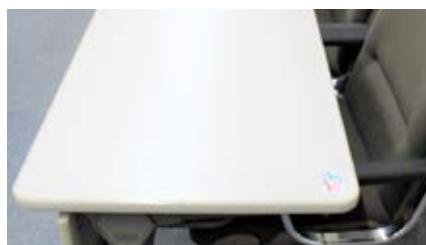
抗菌・抗ウイルス加工を主要階腰壁の他、
トイレのドアノブ・便座・カバー、授乳室、メイン
ホールの座席・手すり、マイク、会議机(1000
台)等に施工。



※抗ウイルス加工認証



※抗菌・抗ウイルス加工の認証を取得している腰壁
(5階メインホール)



※抗ウイルス会議机(サンプル)

GrandCube UPGRADING REPORT

グランキューブ・アップグレードリポート

空間除菌導入

空間除菌で、いつでもキレイな空気に!

お客様に安心して会議室をご利用頂けるよう、深紫外線
LED×光触媒フィルターで室内の空気を清浄・除菌・消臭し、
いつでもフレッシュな空間をお届けします。



スマートトイレ導入& バリアフリー化実現



※5階メインホール内の
女性用トイレにおける
利用案内

バリアフリー トイレを実現

高齢者障がい者等用
トイレのドアを自動
化し、バリアフリート
イレを実現しました。

満空表示を受け取れる 「スマートトイレ」を導入

一部の女性用トイレには、スマホで
満空表示を受け取れる「スマート
トイレ」を導入。QRコードを読み取れ
ば、他の階の利用状況が
一瞬でわかるので、ストレス
フリーでご利用が可能です。



NAKANOSHIMA BUSINESS FRONTLINE



大阪の歴史文化拠点・大阪府立中之島図書館 MICE 的連携と協働で、大阪と中之島を盛り上げる

中之島の著名企業・施設を大阪国際会議場社員が訪問し、その歴史や活動を紹介する「NAKANOSHIMA BUSINESS FRONTLINE」。第9回となる今回は、大阪府立中之島図書館の小原理恵館長に、営業部誘致開発課長の池本奈穂がお話を伺いました。

貴重な資料が充実

池本 本日はお忙しい中、お時間をいただきありがとうございます。中之島には伝統的な建築物が多く、間もなく120周年を迎える大阪府立中之島図書館様の建物にも歴史を感じます。この図書館ができる経緯を教えていただけますか？

小原 1904年に設立された当館は、住友家様に大変お世話になったという歴史があり

ます。1900年、当時の大阪府知事が図書館建設費5万円の予算を議会に要請したところ、諸事情により延期になりましたが、住友家第15代当主の住友吉左衛門友純（きちざえもんともいと）様が15万円をご寄付ください、本館の建築が実現しました。加えて、図書購入費として年間5千円を10年間にわたりご寄付いただいたおかげで、図書を充実させることができたとも聞いています。さらに1922年にもご寄付いただき、その際に建設した両翼の建物は、本館とともに重要文化財

に指定されています。同じく重要文化財であるお隣の大阪市中央公会堂さんも寄付金で建てられたと伺いましたが、当時この中之島はご寄付で町のにぎわいが創り出されていったのかもしれませんね。

池本 そうしたご寄付によって蓄積された蔵書には、どのようなものがありますか？

小原 1996年、東大阪市に大阪府立中央図書館が設立された後は、両館で役割を分担し、当館は大阪の資料、古典籍、ビジネス関係書を扱う

ようになりました。現在は、書籍だけでなく、一枚ものの地図やCD-ROM、マイクロフィルムなどを含む約63万点の蔵書があり、非常に貴重な図書もあるんですよ。例えば、江戸前期の俳諧師・浮世草子作者、井原西鶴の『世間胸算用』や『好色一代男』は、当時出版されたものを所蔵しています。このような図書は、貸し出しきれませんが、事前に予約をしていただければ閲覧が可能ですし、デジタル化したものはいつでもご覧いただけます。ビジネス関連では、一般図書以外に企業の社史、団体史なども蔵書として持っています。これらは販売されていないので、企業や団体で出版されたときにはぜひご寄贈いただけたらありがたいです。他には、業界新聞の蔵書もあります。貴重な資料が多いので、研究者や企業の方が、昔の地図や企業の歴史などを調べに来られることもありますよ。

セミナーや展示を実施

池本 大阪府立の図書館として府民の方々に親しまれてきましたが、それ以外にも多く



記念室



2階ホール

の役割を果たされてきたと思います。

小原 当館ができる当初は社交場として使われたり、当時の大店の丁稚さんといった若者や子ども向けてにも図書を提供していたそうです。その後一時期は自習室もあり、私の同世代の友人たちからもとても快適に利用していましたと聞いています。2004年からはビジネス支援サービスを始め、そのひとつとして、個人では購入が難しい高価な専門書やデータベースなどを活用した調査が可能です。分厚い専門書の一冊だけ見たいという場合などには、当館をご活用いただければと思います。また、大阪中小企業診断士会さんとの共催セミナーや大阪企業家ミュージアムさんのイベントに合わせた資料展示なども行っています。



株式会社大阪国際会議場 営業部誘致開発課長 池本奈穂

池本 図書の貸し出しにとどまらず、さまざまなサービスを提供されているのですね。

連携で地域の魅力を高める

池本 中之島には今年2月、大阪中之島美術館が開館し、2024年には未来医療国際拠点がオープンする予定です。文化・学術施設が多いエリアにある図書館として、地域の魅力向上のために取り組まれていることはありますか？

小原 図書館としての機能を充実しながら、さらに周辺の施設さんと何かと一緒にできればいいなと考えています。当館には、図書以外にも北野恒富や生田花朝などの絵画も寄贈いただいているのですが、貴重な美術品ですので、今は大阪中之島美術館さんに保管していただいている。こども本の森中之島さんともお付き合いがあり、3月26日、29日に、両方の施設をご案内するコラボガイドツアーを開催します。これを機に、お子さんがこども本の森中之島さんをご利用の間、保護者の方々が当館で本を閲覧する…なんて使い方もしてくださるといいなと思っています。また4月には、大阪市中央公会堂さんとの連携も予定しています。

池本 国内外から大阪府立国際会議場に



大阪府立中之島図書館 小原理恵館長

来ていただくには、エリアの魅力は重要な要素です。学会には文化や文学に興味のある方も出席されます。大阪府立中之島図書館様のように、学会に参加される方々の知的好奇心を満たす場所が散策エリア内にあるのは、当会議場を利用させていただく理由のひとつになると思います。

小原 ありがとうございます。当館には、展示室もありますので、図書館のできる範囲でご協力できることがあれば、ぜひ、お声かけください。当館をコンベンション関連の展示を行う会場としてご利用いただくことも可能かと思います。

池本 アフターコンベンションで連携できるとうれしいです。これからも、どうぞよろしくお願いします。 (インタビュー日:2022年2月14日)



中之島図書館の手彩絵葉書。当時、図書館前に豊臣秀吉像があったことが見て取れる
[図版提供:橋爪紳也コレクション]

大阪府立中之島図書館の建築としての魅力を理解するには、いさか想像力が必要である。明治37年に竣工した当時の端正で理知的な姿は、大正11年に増築された両翼部分、さらに戦後に建て増しされた書庫や事務所棟などを、頭のなかで消し去ると浮かんでくる。

手元にある手彩の絵葉書を掲載しておこう。外觀はルネサンス様式が採用された。平面は、中央のホールから四方向に棟が突き出すぐたちである。そのうち西側の正面玄関のみ、コリント式の円柱が並ぶギリシア神殿風にデザインされていた。上空から見ると「ギリシア正十字」の姿に見えることだろう。この種の平面は、ルネサンスの時代にあって別荘建築などで、しばしば採用されたものだ。

対して内部空間は、装飾の多い

時代の古今を超えた著名な哲学者や文筆家の列に、菅原道真やダーライン

のホールに応用したものだ。洋の東西、

シェイクスピア、カント、ゲーテ、ダ

ウインという八人の名前が刻まれている。

聖人を祀る「八聖殿」の趣向を図書館

のホールに応用したものだ。洋の東西、

シェイクスピア、カント、ゲーテ、ダ

ウインという八人の名前が刻まれている。

聖人を祀る「八聖殿」の趣向を図書館

のホールに応用したものだ。洋の東西、

シェイクスピア、カント、ゲーテ、ダ

ウインという八人の名前が刻まれている。

聖人を祀る「八聖殿」の趣向を図書館

のホールに応用したものだ。洋の東西、

シェイクスピア、カント、ゲーテ、ダ

ウインという八人の名前が刻まれている。

中之島図書館の八哲人と二神

NAKANOSHIMA TRIVIA

第9回



橋爪紳也 Shiruya Hashizume

大阪府立大学研究推進機構特別教授
大阪府立大学観光産業戦略研究所長

またホールの左右の壁に、人の「野生」と「知性」を表現する二つの青年像がある。右側に引き締めた表情で前方を注視する「野神像」、左側に書物に眼差しを向ける「文神像」がある。いずれも彫刻家北村西望の作品である。

この八哲人と二神は、ともに大正11年に左右両翼を増築した際に追加されたものと推定される。どのような意図が託されたのかは定かではないが、私たちが知の拠点である図書館に入るとたびに、哲人と神々によってかちづくられた結界を無意識のうちに通過していくことになる。

1/10[月・祝]

大阪大学シンポジウム 「大阪大学感染症総合教育研究拠点 キックオフシンポジウム」を開催！

【会場】12階特別会議場

【主催】大阪大学 【共催】株式会社大阪国際会議場 【助成】日本財団

【後援】文部科学省、大阪商工会議所、大阪府、大阪市

COVID-19の現状とこれに対する取り組みや今回の経験を踏まえたウイルスとの共存について分かりやすく説明がされ、続く、パネルディスカッションでは、第一線でコロナと向き合っておられる有識者の皆様により熱のこもった議論が交わされました。

1/21[金]

2025大阪・関西万博に向けた 未来社会デザインシンポジウムを開催

【会場】12階特別会議場

【主催】日本抗加齢協会

【共催】大阪商工会議所、

(株)大阪国際会議場、
日本抗加齢医学会

【後援】大阪府、大阪市

3回目となる本シンポジウムでは、吉村洋文大阪府知事、松井一郎大阪市市長、森下竜一大阪パビリオン総合プロデューサーがパネラーとして参加され、SDGsの達成とSociety5.0の実現と未来社会のために共創して万博を成功に導くことを目的として、成功のための課題などを議論しました。



3/12[土]

SDGsをテーマとした 科学・音楽コミュニケーション 「地球を知ろうファミリーコンサート」 を開催！

【会場】12階特別会議場

【主催】京阪ホールディングス(株)、(株)大阪国際会議場

【企画】「天体と音楽」実行委員会

【後援】京都女子大学、国立天文台、大阪市北区、大阪市教育委員会

SDGs(2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標)の17のゴールのうち、「4:質の高い教育をみんなに」「7:エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「13:気候変動に具体的な対策を」「14:海の豊かさを守ろう」「15:陸の豊かさも守ろう」をテーマに、デジタル地球儀「ダジック・アース」に映し出す映像と、地球にまつわる音楽、紙芝居等を通じて環境問題を、家族で楽しみながら学ぶコンサートを開催しました。



3/18[金]

伝統芸能で大阪の「水」の未来を 考える「Noh for SDGs」を開催！

【会場】12階特別会議場 【共催】吉本興業(株)、(株)大阪国際会議場

【企画】(公財)山本能楽堂

EVENT INFORMATION

グランキューブ大阪で今後開催予定のイベントをご紹介します。

COMING-UP [開催予定]

2022. 6/24 ク里斯・ハート 全国ホールツアー2022[LOVE IS MUSIC]

“新しいクリス・ハート”に会いに行く

2年間の活動休止期間を経て、活動を再開したクリス・ハートは昨年、5年ぶりにニューアルバムをリリースした。タイトルは「COMPLEX」。自身のコンプレックスと向き合ったクリスが、初めてセルフプロデュース・編曲したアルバムで「自分らしくありたい」「ありのままの自分でいい」というメッセージを込めた作品となっている。「J-POPの名曲をカバーし、切ないバラード歌う黒人歌手」というイメージが定着したこれまでのキャリアを否定せず、活動休止中に得たスキルや現在の音楽的志向に沿った“新しいクリス・ハート”を表現したいといふ彼の最旬の歌声を全国ホールツアーで確かめよう。

【会場】大阪国際会議場(グランキューブ大阪)
【開演】18:00
【問合せ】キヨードーインフォメーション
TEL. 0570-200-888

イベントカレンダー

<https://www.gco.co.jp/event/>



※新型コロナウィルス(COVID-19)の影響により、開催中止、または延期となる場合があります。最新の情報は、主催者様へお問い合わせください。



（電車）

- 京阪中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」（2番出口）すぐ
- JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約10分
- JR東西線「新福島駅」（2・3番出口）から徒歩約10分
- 阪神本線「福島駅」（3番出口）から徒歩約10分
- 大阪メトロ「阿波座駅」（中央線1号出口・千日前線9号出口）から徒歩約15分

（バス）

- JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪シティバス（53系統 船津橋行）または（55系統 鶴町四丁目行）で約15分、「堂島大橋」バス停下車すぐ
- シャトルバスが、「リーガロイヤルホテル」とJR「大阪駅」桜橋口の間で運行しており、ご利用いただけます（定員28名）
- 中之島ループバス「ふらら」で地下鉄・京阪「淀屋橋駅」（4番出口・住友ビル前）から約15分

株式会社 大阪国際会議場

OSAKA INTERNATIONAL CONVENTION CENTER CORP.

〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号
Tel.06(4803)5555(代表) Fax.06(4803)5620



GRANDCUBE PRESSは、地球にやさしい広報誌。この印刷物は環境に配慮した植物油インクを使用しています。